

平成28年度県高校総体卓球競技 学校対抗の部 2年連続 準優勝



岩手県高校総体卓球競技が、5月27日（金）～29日（日）の日程で、一関市総合体育館で開催されました。開会式では、地元の高校生を代表し、西館主将が力強く選手宣誓を行いました。

今年も、ライバル専大北上高校に有望選手が入り、県大会では**厳しい試合**を強いられました。学校対抗では、関工1年生の千葉君、浦郷君が**頑張りを**見せてくれました。2人は新人戦に向けて頼もしい存在になると思います。また、団体戦は、3年生の西館君、荻荘君が**チームの柱**になって、関工を勝利に導いてくれました。

ダブルス西館・荻荘組がベスト8、シングルス西館君6位になり、東北大会出場を決めました。

6月に福島県郡山市で開催される東北大会での活躍を期待しています。

～いま 関工が面白い～

個人戦では、全員が初戦を勝利しました。



学校対抗決勝戦 対 専大北上 試合に集中する荻荘君。
全ての面で、チームを支えます。



決勝のダブルスでは、専大北上のエースダブルスから2セットを奪う。



本気です。一関工業

